

**成果指標**  
 目指す姿の達成状況を確認するための目安となる指標を示したもので、5年度、10年後に達成を目指す数値目標を示したものを。

**目指す姿**  
 施策に関する取組を進めることによって、10年後に目指すまちの姿(上段)とまちの状態や住民の暮らし(下段)について示したものを。

**関連する条例・分野別計画等**  
 施策に関連する町の条例や主な個別計画等を示したものを。  
 なお、人口減少克服や地方創生といった課題に対応するための施策を盛り込んだ「王寺町総合戦略」はほぼすべての施策に関連しているためこの項には記載していません。

**行政の主な取組**  
 目指す姿を達成するために町が取り組む方向性と主な内容を示したものを。

政策1 協働の仕組みの構築

共通のまちづくり目標 住民に開かれ自立するまちづくり

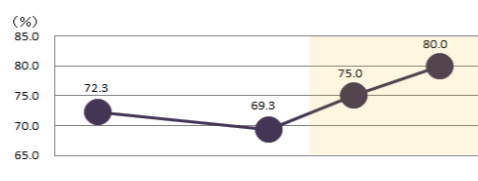
施策1 参画・協働

関連する条例・分野別計画等  
 ◆王寺町ICT利活用計画  
 ◆王寺町行政改革大綱及び実施計画

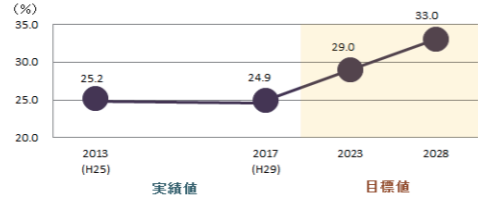
目指す姿  
 成果指標

**住民が主体的にまちづくりに参画し、活躍できるまち**  
 住民が積極的にまちづくりの担い手として参画できる、魅力と特色のある住み良いまちになります。また、地域に根ざした自治会等、多様な主体が互いに協力しながら協働によるまちづくりに取り組んでいます。

◆協働によるまちづくりに  
 ついて、推進すべきと  
 考える人の割合  
 (住民アンケート調査で「協働によるまちづくり」について、「推進すべき」、「ある程度推進すべき」と回答した人の割合)



◆月に1回以上地域活動に  
 参加する人の割合  
 (住民アンケート調査で「月に1回以上地域活動に参加した」と回答した人の割合)



現状と課題

◆協働のまちづくり  
 住民参画の促進に向け、まちづくりに関する各種計画の策定過程において、タウンミーティングやパブリックコメント(※1)の実施等、住民が参画できる手法を拡大してきましたが、今後より多くの住民が町政への関心を高め、積極的に参画するための新たな取組が必要です。  
 少子高齢化、ライフスタイルや価値観の多様化等により、行政だけでは十分な公共サービスを提供することは困難であることから、地域の課題を解決していくために、住民や自治会をはじめ、NPO法人、事業者等、多様な主体が連携、協力し、役割を担いながら協働する仕組みを構築するとともに地域活動リーダーを育成することが必要です。

◆地域コミュニティの活性化  
 地域に最も身近なコミュニティ組織である自治会を中心に、その自主的な活動の活性化を図るために必要な支援を行っています。高齢化に伴い、地域活動の担い手の不足が懸念されています。地域コミュニティは、人や地域のつながりを育む場だけでなく、地域の課題を解決するための担い手でもあるため、地域に住む人々が協力し、女性や若者、子どもたちの力を取り入れながら、地域の課題解決に取り組むことのできる持続可能な仕組みづくりが必要です。

(※1)パブリックコメント: 行政が政策を決めていく過程で住民の意見を広く求め、反映させる仕組み。

**現状と課題**  
 施策を取り巻く王寺町の現状と、今後、対応が求められる課題を整理したものを。

行政の主な取組

- ◆協働の推進
  - ◆住民参画の機会の充実  
 住民の意見を今後の町づくりに生かすため、タウンミーティングやパブリックコメントを始め、住民ワークショップ、計画づくりの審議会の委員公募等、町の施策の立案から実施及び評価までの過程に主体的に関わることができるような仕組みを構築し、住民が参画する機会を充実させます。
  - ◆協働意識の確立  
 「自助・共助・公助」の役割分担と協働を基本とした「まちづくり基本条例」の制定を目指し、まちの独自性を踏まえ、地域の実情に合った参画と協働のまちづくりを推進します。
  - ◆住民活動推進の支援  
 計画的な地域の課題解決や未来の地域づくりを目的に、各種団体が主体的に実施する公益的な活動を支援する制度のあり方を検討します。
  - ◆地域を運営する新たな仕組みづくり  
 地域が主体となって地域の課題解決を図るため、地域の特性に応じて多様な主体で構成される、地区自治連合会等を単位とした、地域自治協議会の仕組みづくりを検討します。
  - ◆人材の育成・確保  
 仕事をリタイアした高齢者の経験や資格をまちづくりに生かす等、協働のまちづくりの担い手となる地域のリーダーを養成するための講座等を実施します。
- ◆地域コミュニティの活性化
  - ◆自治会等の活性化の促進  
 地域コミュニティの基盤組織である自治会の活動状況を把握し、それぞれの地域の特性や課題に応じた支援を行うとともに、地域に住む人々が主体となって地域コミュニティを育む仕組みづくりに向け、自治連合会への支援を行います。
  - ◆コミュニティ施設への支援(地域の居場所づくり)  
 コミュニティ活動の拠点となる地域集会所の改修等、既存施設の更新・維持管理に対する補助を行うとともに、サロン活動の推進等により、地域における多世代間交流を促進します。
  - ◆「あいさつ+1(プラスわん)運動」の推進  
 いつもの「あいさつ」の後にプラス「ひとこと」を添えて、更なるコミュニケーションを深めていく「あいさつ+1(プラスわん)運動」の推進を通じて、明るく安心な地域づくりを支援します。

役割分担

住民の役割	地域の役割	団体、事業者の役割
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆まちに関心を持ち、地域活動やまちづくりに主体的に参加します。</li> <li>◆日頃から住民同士で積極的にコミュニケーションを図ります。</li> <li>◆地域で発生するさまざまな課題の解決に主体的に取り組めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自治会等が中心となり、地域の活動を行うとともに、住民相互の親睦を図り連帯感を高めます。</li> <li>◆自分たちの地域のことは自分たちで決めて行動し、組織化を図りながら、地域が主体となって課題解決に取り組めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆事業者等が持つ専門的な知識や情報を提供します。</li> </ul>

**役割分担**  
 目指す姿を実現するために、「住民」、「地域」、「団体、事業者」それぞれが担う役割を示したものを。